

# 中標津文芸 第41号

好評  
販売中!!

1月31日(土)に最新号「中標津文芸第41号」を発刊しました！  
町内の文芸愛好者をはじめ道内外から、初投稿を含む47人54作品を収録。

今号の表紙は、太陽の光を浴びながら明るさと力強さがあふれる、開陽の「ヒマワリ畑」が目印です。町内在住の鈴木秋弘さんによる表紙絵とカット絵を文芸作品とあわせてお楽しみください。

定 価／1,000円（税込み、A5判141ページ）

取扱店／しるべっと、交流センター、中尾書店、くまざわ書店（東武内）  
ラ・レトリ、中標津病院売店、中標津空港グリーンショップ  
中標津空港タニー、Aコープ中標津店あるる  
別海町生涯学習センターみなくる

編 集／中標津文芸編集委員会

発 行／(一財)中標津町文化スポーツ振興財団

## 中標津文芸



第41号  
（表紙絵）

## ありともとなが 中標津町出身の蟻戸一永さんが ミラノ・コルティナ冬季オリンピックへ出場!



写真：森田直樹／アフロスポーツ

中標津町出身の蟻戸一永さんがミラノ・コルティナ冬季オリンピックのスピードスケート男子団体追い抜き（チームパシュート）および1500mの日本代表選手に選ばれました。

蟻戸選手は小学生のころから中標津スピードスケート少年団に所属し、町内のリンクで練習を重ねてきました。中標津中学校卒業後は白樺学園高等学校へ進学し、ジュニアワールドカップやユースオリンピック冬季大会といった国際舞台で優勝を果たしています。専修大学進学後も活躍を続け、現在はウエルネットに所属しています。

オリンピックでは2月16日（決勝は2月17日）の男子団体追い抜き（チームパシュート）、2月20日の男子1500mに出場し、メダル獲得を目指します。

なお、しるべっとでパブリックビューイングを開催する予定です。詳細は決まり次第、町公式SNS等でお知らせします。

### 編集後記

▼立春。旧暦では一年の始まりとされ、春の訪れを告げる節目の日です。古くから、この時期には豊作祈願や無病息災を願う行事が各地で行われてきました。  
昨年は巳年で、「再生」や「変化」を象徴するといわれるとおり、目まぐるしい変動の一年となりました。今年は午年。相場の格言には、年の後半に勢いが落ちやすい「尻下がりの」という言葉もありますが、ペースを緩めることなく、積み残した事業の「心願成就」を願いながら、一年を歩んでいきたいと思えます。  
(K)

### 各生涯学習施設 休館日のお知らせ

しるべっと（総合文化会館）・図書館・各体育施設、交流センターの休館日は、2月16日(月)、3月2日(月)です。原則、毎月第1・第3月曜日が休館日です。

郷土館の休館日は、2月9日(月)、2月12日(木)、2月16日(月)、2月24日(火)、2月25日(水)、3月2日(月)です。原則、毎週月曜日と祝日の翌日が休館日です。

